

平成28年度関東倶楽部対抗埼玉第1会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 22倶楽部・176名)

期日：5月17日(火)

場所：武蔵松山カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	秋保 一孝	東松山	谷藤 信男	児玉	竹田 賢司	寄居	三宅 勲	飯能パーク
2	7:39	佃 博	狭山	来住野 忠之	さいたま梨花	小林 慶一	霞ヶ関	宮本 清	高坂
3	7:48	神 羊二	ノーザン錦ヶ原	石井 覚	川越グリーン	工藤 利明	埼玉国際	金沢 浩	飯能くすの樹
4	7:57	関橋 光一	ザ ナショナル・埼玉	藤澤 徹	石坂	福島 清一	さいたま	我妻 文男	東京
5	8:06	高橋 俊行	彩の森	中島 淳	美里	大賀 七郎	大宮国際	高野 裕明	ユニオンエース
6	8:15	清水 重夫	鳩山	清水 重幸	武蔵松山	谷 猛夫	東松山	小野 太佳司	寄居
7	8:24	田邊 規充	狭山	亀井 利光	霞ヶ関	中嶋 壽一郎	ノーザン錦ヶ原	伊禮 進	埼玉国際
8	8:33	青山 透	ザ ナショナル・埼玉	大川戸 弘治	さいたま	三枝 健男	彩の森	高橋 貞雄	大宮国際
9	8:42	横田 浩	鳩山	東館 修一	児玉	金子 光彰	飯能パーク	原瀬 博利	さいたま梨花
10	8:51	大熊 仁	高坂	矢島 美孝	川越グリーン	鈴木 幹夫	飯能くすの樹	嶋 辰雄	石坂
11	9:00	馬場 敬之輔	東京	佐藤 秀樹	美里	今井 満	ユニオンエース	鈴木 寛	武蔵松山
12	9:09	高橋 徹	東松山	樋川 雅美	飯能パーク	田中 達也	霞ヶ関	瀬川 信	川越グリーン
13	9:18	天坂 信治	大宮国際	鈴木 淳	東京	広井 智一	ザ ナショナル・埼玉	門田 廣	武蔵松山
14	9:27	落合 秀光	児玉	平山 忠昭	狭山	鈴木 明	高坂	大久保 秀樹	埼玉国際
15	9:36	笠井 誠	石坂	伊藤 明	彩の森	田中 雅己	ユニオンエース	比留間 基好	寄居
16	9:45	小山 幸作	さいたま梨花	関根 久雄	ノーザン錦ヶ原	鈴木 賢司	飯能くすの樹	倉田 明彦	さいたま
17	9:54	野口 光三	美里	福島 静雄	鳩山	小島 進	東松山	森嶋 宏之	狭山
18	10:03	渡辺 基樹	ノーザン錦ヶ原	藤野 公訓	ザ ナショナル・埼玉	川村 信康	彩の森	梁瀬 正晴	鳩山
19	10:12	加藤 友久	児玉	高木 千秋	さいたま梨花	山田 章人	川越グリーン	西村 邦夫	石坂
20	10:21	柴崎 昭好	美里	鈴木 忠司	武蔵松山	兼松 忠	寄居	本橋 寿一	霞ヶ関
21	10:30	森本 喜代治	埼玉国際	原 房孝	さいたま	天野 和則	大宮国際	倉嶋 茂	飯能パーク
22	10:39	小川 覚太郎	高坂	田村 裕一	飯能くすの樹	中村 純	東京	池田 信也	ユニオンエース

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
23	7:30	吉田 文雄	東松山	鈴木 和浩	さいたま梨花	宮本 匡泰	埼玉国際	森岡 繁幸	東京
24	7:39	向山 和徳	鳩山	相川 富士男	児玉	諸戸 清光	霞ヶ関	小俣 文彦	飯能くすの樹
25	7:48	恩田 和美	彩の森	上中 啓史	武蔵松山	川井 光洋	寄居	高橋 薫	高坂
26	7:57	吉岡 進	ザ ナショナル・埼玉	内田 裕	美里	島崎 勇	飯能パーク	砂塚 亘	ノーザン錦ヶ原
27	8:06	水野谷 章	石坂	杉山 大作	大宮国際	長尾 泰希	狭山	笹子 健一	川越グリーン
28	8:15	代 紀之	さいたま	須賀 和彦	ユニオンエース	大久保 光彦	東松山	木下 幸一	霞ヶ関
29	8:24	杉山 誠一	大宮国際	木本 裕二	ザ ナショナル・埼玉	木村 元一	児玉	神山 義男	高坂
30	8:33	吉岡 伸也	ユニオンエース	照井 誠	石坂	田中 良博	寄居	北村 成幸	ノーザン錦ヶ原
31	8:42	吉田 壮一郎	さいたま	高野 秀治	鳩山	杉山 孝之	飯能パーク	奥 豊	川越グリーン
32	8:51	山野 正樹	東京	桜井 真澄	武蔵松山	木下 健介	狭山	佐藤 竜司	埼玉国際
33	9:00	梅沢 久武	彩の森	落合 滋	さいたま梨花	小島 好夫	飯能くすの樹	原 一雄	美里
34	9:09	宝地戸 展幸	高坂	東 英樹	東松山	服部 欣也	さいたま	長野 修	武蔵松山
35	9:18	牧野 良一	児玉	細川 健	ノーザン錦ヶ原	山口 滝太	東京	荒井 建次	寄居
36	9:27	鈴木 行雄	川越グリーン	鳥居 英夫	彩の森	中村 弘	飯能パーク	川口 智宏	埼玉国際
37	9:36	佐々木 功一	美里	加藤 真一郎	狭山	奈良岡 敏之	飯能くすの樹	高橋 恭史	大宮国際
38	9:45	小野寺 博也	さいたま梨花	杓掛 誠	ザ ナショナル・埼玉	宿谷 昭宏	ユニオンエース	吉田 進次	霞ヶ関
39	9:54	上原 一憲	石坂	森山 明英	鳩山	小野 拓也	東松山	中川 博元	ノーザン錦ヶ原
40	10:03	加藤 学	川越グリーン	肥後 正章	児玉	照山 直樹	彩の森	佐藤 力	美里
41	10:12	鈴木 富康	寄居	八田 雅弘	埼玉国際	長川 順一	大宮国際	盛山 直樹	飯能パーク
42	10:21	石坂 宏	飯能くすの樹	笠原 秀明	ユニオンエース	西山 真悟	狭山	鈴木 亮太	ザ ナショナル・埼玉
43	10:30	藤田 満	さいたま梨花	田中 俊行	鳩山	大塚 寛	石坂	廣木 力	武蔵松山
44	10:39	井口 和也	霞ヶ関	田代 貴典	さいたま	白石 亮二	高坂	宮島 輝喜	東京

競技委員長 伊藤誠

平成 28 年度 関東倶楽部対抗埼玉第 1 会場予選競技

開催日 : 5 月 17 日(火)

開催コース : 武蔵松山カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

- アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
- 動かさない障害物(規則 24-2)
 - 排水溝
 - 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
- コースと不可分の部分
 - 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。
 - ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
- 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
- ホールとホール間の白杭
現にプレーしているホールにある白杭を結ぶ線を越えて、白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でもアウトオブバウンズの球とする。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AｸﾗｽYards	528	377	369	175	337	368	358	147	492	3151
BｸﾗｽYards	551	408	404	214	366	377	388	168	516	3392
Par	5	4	4	3	4	4	4	3	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
373	357	165	349	322	514	156	390	495	3121	6272
401	376	188	389	341	533	174	413	518	3333	6725
4	4	3	4	4	5	3	4	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} 競技委員会の指示によりサイレンを鳴らし放送する。
険悪な気象状況による即時中断	:	
プレーの再開	:	

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 メダル(160 球)を限度とする。

競技委員長 伊藤 誠